

地域の大人との座談会 H. J 教諭

【ねらい】

他者との対話から「地域」について理解を深め、地域の中での中学生の姿を考えるとともに、地域と協働しようとする気持ちを育む。

学校運営協議会（CSコミュニティスクール）は未来の創り手となる子供たちのために、学校と地域が一体となって、より良い学校づくりに取り組み、「地域と共に歩む学校」を更に進めるための仕組み。学校と地域で共に「どんな子供を育てたいか」など、熟議を通して目標・ビジョンを共有し、その実現に向けて意見を出し合い協力していく。

※校長室と各教室をオンラインでつなぎ、学校運営協議会委員の皆様と全校生徒がディスカッションしました。

【授業の流れ】

(1) 原中のすてきなところを挙げてみよう。

※生徒

先生と生徒の結び付きが強い。
仲が良く団結力がある。
委員会活動のとき、学年問わず活動できる。
ジャージがかっこいい。

※保護者

行事での団結力、挨拶、部活動

※小学校の校長先生

ボランティア活動、夏祭りの手伝い、職場体験学習での活躍、小学生の憧れ



画面に全クラスが登場

(2) 袋原の地域のすてきなところを挙げてみよう。

※生徒

朝の交通指導、近所とのつながり、優しい声掛け、イベント（トレジャー）
幼少の頃のエピソード
転んで怪我したとき、当時の中学生や地域の方が助けてくれた。

(3) 地域の方が活動をする上で大切にしていることを聞いてみよう。

※地域

かっこ和太鼓、防災学習、地域の見守り

(4) 袋原の地域を元気にしていくために、中学生ができることを考えよう。

※生徒

行事への参加。地域について学び発信する。



(5) 地域の方が中学生に期待することは何か聞いてみよう。

※地域

震災のとき、地域の中学生の力が一番大きかった。
大人も頑張るので、よろしくお願ひしたいとのことでした。



本校の今年度の重点目標

【道徳・特活の充実】

「所属集団をより良いものにするために、主体的に考え行動する生徒の育成」



PTA会長より